

2022年4月吉日

一般社団法人〇と編集社「grav bicycle」★合同会社トビチカンパニー

“自転車と生きていく”を当たり前にする、 第2回★実践型・自転車まちづくりガイド養成スクール 「grav bicycle school（グラバイスクール）」開講します！

合同会社トビチカンパニーのグループ会社である一般社団法人〇と編集社「grav bicycle」は、まちの自然・歴史・暮らしをつなぎ合わせてコンテンツ化することのできる「自転車まちづくりガイド」を養成する実践型スクール「grav bicycle school（グラバイスクール）」を2021年に開校しました。まちに根差したサイクルツーリズムを行いたい、自転車ガイドの収益化を図りたいといった人を対象に、サイクルツーリズムの拠点整備のパイオニアや、アクティビティマーケターなどを講師に迎え、自転車まちづくりガイドの育成を目指します。オンライン講義とリアル講義を組み合わせたハイブリット型形態で行います。

◎自転車と生きていく、を当たり前にする「グラバイスクール」とは？

grav bicycle schoolは、自転車まちづくりのコアになるサイクリングガイドを養成するスクールです。自転車まちづくりとは、自転車ツールとして活用することで、まちの自然・歴史・産業をつなぎ合わせて、その地域の観光や暮らしに還元していくようなまちづくりのこと。そのようなまちづくりのコアになるガイドは、自転車の知識・経験はもちろんの事、まちの特性を多面的に把握すること、アクティビティマーケティングの知見、他の産業と自転車とのシナジーのアイデアなど、総合的なスキルが求められます。

グラバイスクールでは、レクチャーとトークセッションを組み合わせることでまちづくりに必要な視点を学び、一連の講座の最後には、長野県辰野町で、学んだことを活かして実際にコースづくりを行います。

自転車の車輪が回り出すことで、地域の産業や教育や健康、観光、環境整備の推進に繋がっていくと考えています。

クリーンな人力エネルギーで前進していく自転車は、サステナブルなまちづくりへも繋がっていきます。



▽申込先

mail : info@gravbicycle.com

tel : 090-7732-1198 (担当：小口)

◎スクールに参加する価値とは？

「サイクリングガイドを始めたいが、何から始めて良いのかわからない。」「活動をし始めたが、中々成果がでない。」「まちづくりの一環としてサイクリング事業を担当しているが、知識もスキルもない。」

そういった相談を多くの方から受けるようになったために、本スクールを開校する事にしました。

主催者代表（小口良平）は、サイクリングガイドを始めて1年した時点で、「コンテンツ力」「告知集客」「事故対応」「環境整備（施設、保険）」「交通法規や集団走行スキル」に不安を感じるようになりました。養成講座等を探しましたが、一度に解決できるようなスクールはなく、結果的に6年をかけて10を越える資格試験やセミナーや講習を受けました。

グラバイスクールは、それらの凝縮した見地をつかい、

「1年かけて習得することを《3日+オンライン3日（事前学習+3時間）》で体系的に学ぶ
ことを目指しています。

アドベンチャーツーリズムのサイクリング編をガイドする方にも最適なカリキュラムになっています。

参加者には、地方自治体、観光協会、地域おこし協力隊、サイクリングガイド事業者、ホビーサイクリスト、まちづくり活動者、ボランティアリーダー、幅広い方にご興味を持って頂いています。



第1回グラバイスクール参加者像（2021/5月）

○地域：北海道、茨城県、長野県、岐阜県、静岡県、滋賀県、大阪府、長崎県

○職種：宿泊事業者、サイクリング事業者、地域おこし協力隊、コミュニティ関係者、ホビーサイクリスト

◎自転車まちづくりが、地域社会と自然環境を変える

現在、日本の地方地域社会は、人口減少に伴う産業の衰退、そしてそれによりさらに人口減少が加速するという悪循環の中にいます。また、世界に目を向けると、二酸化炭素の排出による地球温暖化の拡大という、非常に困難な課題を抱えています。自転車社会の構築は、それら喫緊の課題に対する解決策です。自転車まちづくりは、新たな観光アクティビティとして、地域に人の流れと経済的循環をもたらします。それにより、地域の産業も活性化することになり、経済と人口の両面から地域社会を再編集します。また、地域に暮らす人々にEバイクなどの新しい自転車が浸透すれば、地域ネットワークの面的拡大により、暮らしの豊かさを確保しながら人口減少に対応していくことができるでしょう。

そして、人々の移動における比重が自動車から自転車へと移り変わることで、環境負荷は大きく改善します。自転車まちづくりは、社会と環境の両面で持続可能な社会を構築します。



◎自転車まちづくり先進地域 — 長野県辰野町

■地域コア人材・自転車冒険家 小口良平と

自転車資源の開発・発信

辰野町では、サイクルルートの開発、サイクルステーションの運営、アクティビティの企画などを行ってきました。それらの事業は自転車冒険家の小口良平を中心にして、辰野町で活動するデザイナー、建築士、コミュニティプランナーらの仕事を有機的に結びつけることによって生まれたものです。その結びつきが、自転車まちづくりを成り立たせるためのソフト的環境として機能しているまちが、今の辰野町です。



自転車冒険家 & 自転車旅行研究者 小口良平

長野県岡谷市出身。約8年半、157ヶ国、地球4周の自転車旅に出る。日本人歴代1位樹立。まちづくりサイクルアドバイザーとして、サイクリングガイド、マップ作成や観光商品開発、自転車環境整備、地域おこしで活躍中。

■地域共有設備としてのレンタサイクルとサイクルステーション

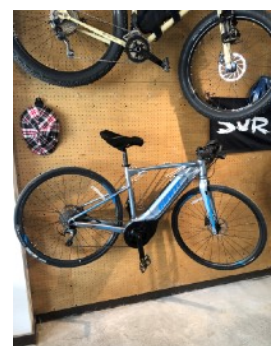
魅力あるガイドサイクリングを快適に・安全に実施するには、実は多くの設備が必要とされます。何台ものレンタサイクルや、整備用具や更衣室を備えたサイクルステーション。まちでサイクルツアーを行うために、一人のガイドがこれらをすべてそろえることは現実的ではありません。

辰野町には、レンタサイクルを備えたサイクルステーション、grav bicycle station (グラバイステーション) があり、スキルを備えた人がいつでもガイドサイクリングを行うことができるソフト的環境が整備されています。また、周辺の地域とも連携を深めており、この環境整備の動きは長野県内で面的に拡大していくと考えられます。



▶ Eバイク — アクティビティ向け電動自転車

Eバイクは、スポーツタイプの電動自転車で、郊外のスポーツ走行や山道の登りに効果を発揮します。起伏に富んだ変化の多い長野県の地形との親和性は非常に高いです。グラバイステーションでは、Eバイク13台（4種類）を導入しています。

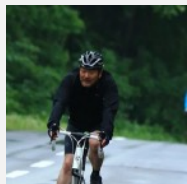


◎講座スケジュール

■6/1 (水) オンライン講義

「サイクルツーリズムの新次元～

ロコサイクリストと自転車で旅する価値普及」



講師：佐藤雄一さん

(静岡県サイクルツーリズム協議会
事務局長)

ローカルツーリズムの研究と普及活動の実践、地域資源の活用と自然回帰型ライフスタイルを提案する商品・サービス開発に携る。2000年よりサイクルツーリズムによる伊豆・狩野川の商品化事業に携り、これを契機に本格的に各地のサイクルツーリズムの研究と普及活動を実践する。

6/8 (水) オンライン講義

「サイクリングガイドとして

地域への入り方、付き合い方、考え方」



講師：田中将人さん

(びわ湖のカナタ 代表)

ガイドネットワーク、自転車店ネットワークを形成し、大規模ツアー・イベントに対応しつつ、地域資源を活用したイベントを地域で活動している各分野の人たちと作り上げ開催する。2020年秋に個人事業「びわ湖のカナタ」を開業し、滋賀県近隣を対象エリアとしたサイクリングガイド事業を実施する。

■6/15 (水) オンライン講義

「国内外におけるアクティビティの販売手法」

講師：木村雄志さん

(アクティビティ事業者
アドバイザー)



日本で最も多く商業アウトドアツアーに参加した人間のひとりで、北海道～沖縄まで36都道府県、43種類のアクティビティに延べ500回以上参加してきた。おびただしい数の事業者とそのツアーを記事にまとめ続けてきたことにより、ツアーの魅力や安全性はもとより、関連するそれぞれの団体に詳しい。

■6/24 (金)・25 (土)・26 (日) 現地研修

「地域の魅力のサイクルツーリズム化と

ルートづくりのリスクマネジメント」

講師

小口良平

(自転車冒険家・自転車旅行研究家)



grav bicycle 代表

諏訪湖八ヶ岳自転車活用推進協議会 代表

Japan Alps Cycling Project 副代表

《一社〇と編集社 理事★合同会社トビチカンパニー共同代表》

◎自転車まちづくり無料プレセミナー4/27 (水)、5/7 (土) 開催します！

■「サイクリングガイディングに求められる5つのスキルと

近年のサイクルツーリズムのトレンドの分析」

グラバイスクールが目指す「自転車まちづくり」「自転車社会」とはどのようなものなのか知ることができるプレセミナーを開催します。自転車冒険家・自転車旅行研究家の小口良平が講師です。

自転車まちづくりでは、自転車についての知識のみならず、サイクルツーリズム全体の動向や、まちの歴史・文化についての知見など、幅広い観点を総動員することが必要とされます。このプレセミナーでは、「自転車まちづくり」の根幹となる考え方を共有していきます。

開催日

① 4/27 (水) 20:00～21:00

② 5/7 (土) 20:00～21:00

② 5/22 (日) 20:00～21:00



講師

小口良平

(自転車冒険家・grav bicycle代表)

〈お問い合わせ先〉

一般社団法人 〇と編集社 (担当：小口) 合同会社トビチカンパニー

〒399-0421 長野県上伊那郡辰野町下辰野1704

☎ 090-7732-1198

✉ info@gravbicycle.com

grav
bicycle